

2024年度 明正中学校 シラバス(学習目標・観点別評価の主な内容と評価の方法・年間学習計画等)

教科	学習の目標(学習指導要領より)	評価の観点	観点別評価の概要	主な評価の方法	授業で大切にしたいこと	使用する教科書と主な副教材	
国語	・社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。	知識・技能	・社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけ、言語文化に親しんだり理解したりできているか。	発言やグループ協議の内容 ノートやワークシートへの記述 小テスト(漢字、文法など) 定期テスト	・漢字(読み)の予習 ・授業目標を意識する ・自分の考えを持ち、他の生徒の発言などから考えを深める ・積極的に発言や意見交換を行う	教科書	国語1～3(光村図書)
	・社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。	思考・判断・表現	・論理的に考えたり、深く共感したり、豊かに感じたり想像したりできているか。人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げ深めているか。	発言やグループ協議の内容 ノートやワークシートへの記述 音読やスピーチなど 作品 定期テスト			
	・言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。	主体的に学習に取り組む態度	・言葉が持つ価値に気づき、読書を通して自己を高め、言語文化を大切にしながら、思いや考えを伝え合おうとしているか。	発言やグループ協議、音読やスピーチなどの態度 ノートやワークシートへの記述 定期テスト ワークの内容 振り返りシート			
社会	・我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	知識・技能	・我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等について理解し、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめることができているか。	定期テスト 小テスト 授業の取組 復習ワークの提出	・授業目標を意識する。 ・諸資料から様々な情報を調べ、読み取り、まとめようとしている。 ・自分の考えを持ち、他の生徒の発言などから考えを深める。 ・積極的に発言や意見交換を行う。	教科書	中学生の地理(帝国書院) 新しい社会歴史(東京書籍)
	・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決にむけて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	思考・判断・表現	・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察できているか。社会にみられる課題の解決にむけて選択・判断したり思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりして、自分の考えを広げ深めているか。	グループ学習のようす 振り返りシートの記述 定期テストの論述問題			
	・社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。	主体的に学習に取り組む態度	・社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしているか。多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについて気づき、深めているか。	振り返りシート 小テストの取り組み状況 予習ノートの提出			
数学	・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	知識・技能	・基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようとしているか。	発言やグループ学習の内容 定期テスト 振り返りシート	・基本的な計算力を身に付ける ・難しい課題にも取り組む ・自分の考えを持ち、他の生徒の発言などから考えを深める ・積極的に発言や意見交換を行う ・人に教えることで自分の理解を深める	教科書	未来へひろがる数学1～3(啓林館)
	・数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	思考・判断・表現	・数の性質や計算、文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係を見いだしその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、データの傾向を推定し判断したり、批判的に考察したりする力をつけるようとしているか。	発言やグループ学習の内容 定期テスト 振り返りシート ワークの内容			
	・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。	主体的に学習に取り組む態度	・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、生活や学習に生かそうとする態度や、よりよく問題解決しようとする態度が見られるか。	発言やグループ学習、練習問題に取り組む態度 振り返りシート ワークの内容 復習ノート レポートなど			
理科	・自然の事物現象についての理解を深め科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身につける	知識・技能	・様々な事物現象に対して、基本的な概念や原理や法則などを理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本的な操作や記録などの技能を身に付けているか。	発言やグループ学習の内容 ノートや実験レポートへの解答(記述など) 小テスト 定期テスト	・化学的な思考を持ち事物現象をとらえることができる。 ・グループワークなどで、自分の考えを発表する。 ・様々な事物現象から更なる発見を探し出そうとする意欲を持たせる。	教科書	未来へひろがるサイエンス1～3(啓林館)
	・観察実験などを行い科学的に探究する力を養う。	思考・判断・表現	・観察実験を通して、例えば生物であればその生物の共通点や相違点を見いだすなど、科学的に探究する姿があるか。	発言やグループ学習の内容 ノートや実験レポートへの解答(記述など) 定期テスト			
	・自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	主体的に学習に取り組む態度	・自然の事物現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする姿勢があるか。授業で学んだことを使って、自分の生活や他者の生活をよりよくしようとする態度が見られるか。	発言やグループ学習の内容 ノートや実験レポートへの解答(記述など)			
音楽	・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現を工夫するために必要な技能を身に付けるようにする。	知識・技能	曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解する。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けることができるか。	定期テスト、実技テスト、ワークシート 演奏、歌唱等における取り組みの様子など	・音楽に関する知識や楽譜の理解は大切ですが、それだけでなく必ず表現に活かせるということが大切です。 ・自分で「こう表現したい」という思いやイメージを持つことが大切です。	教科書	中学生の音楽、器楽(教育芸術社)
	・音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。	思考・判断・表現	曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながら美しさを味わって聴くことができているか。	演奏、歌唱時における取り組みの様子など ワークシート、定期テスト、実技テスト			
	・音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽を親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。	主体的に学習に取り組む態度	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組む、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものに、音楽に親しんでいく態度で取り組んでいるか。	演奏、歌唱時における取り組みの様子など ワークシート、定期テスト、実技テスト			
美術	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	知識・技能	対象や事象を捉える造形的な視点について理解し、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表しているか。	制作作品 定期テスト ワークシート、レポートの記述など	・必要な道具の準備、整理整頓、管理をして、正しく扱う ・授業時間を大切に、見通しをもって制作する ・積極的な発言や姿勢 ・自分の考えを持ち、他の生徒の発言から考えを深める	教科書	美術1, 2・3上下(日文)
	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し、豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて独創的総合的に考えるとともに、豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしているか。	制作作品 定期テスト ワークシート、レポート、鑑賞文・感想文の記述 アイデアスケッチ・構想図 など			
	・美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしているか。	授業中の様子(態度、発言、グループ活動) 定期テスト ワークシート、レポート、鑑賞文・感想文の記述 など			
保健体育	・各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	知識・技能	具体的な知識と汎用的な知識を関連させて理解できるようにするとともに、運動の行い方や健康・安全の確保の仕方などの科学的知識を基に運動の技能を身に付けたり、運動の技能を身に付けることでその理解を一層深めたりするなど知識と技能を関連させて学習できる。運動種目等の固有の技能や動き等を身に付けさせる。各領域及び運動種目等における技能や攻防の様相、動きの様相との関連に留意し、各領域の特性や魅力に応じた楽しさや喜びを味わうことができる。	活動の様子、発言やグループ協議の内容 実技テスト、定期テスト	・積極的に活動に参加する。 ・グループ協議の発言内容 ・学習カードのふり返り内容(めあて解決への見直し、分析) 考えたことを実際に体験することができる。	教科書	新しい保健体育(東京書籍)
	・運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	思考・判断・表現	各領域に共通して、自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己(や仲間)の考えたことを他者に伝える	活動の様子、学習カード、発言やグループ協議の内容、定期テスト			
	・生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	主体的に学習に取り組む態度	公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てる	活動の様子、発言やグループ協議の内容、学習カード			
技術家庭	(1) 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	知識・技能	生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深めているか。生活の中で食事が果たす役割について理解しているか。中学生に必要な栄養の特徴がわかり、健康に良い食習慣について理解しているか。栄養素の種類と働きがわかり、食品の栄養的な特質について理解しているか。	定期テスト、作品	・説明をよく聴く ・計画的に制作を進める ・積極的に活動に参加する ・他の生徒と協力して学ぶ ・自分を振り返る	教科書	新しい技術・家庭(東京書籍)
	(2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。	思考・判断・表現	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決しようとしているか。自分の食習慣について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力をつけているか。	定期テスト、問題発見シートや完成レポートの記述、実習中の工夫レポート			
	(3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。	主体的に学習に取り組む態度	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度で取り組もうとしているか。よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し想像し、実践しようとしているか。	定期テスト、作品、行動観察、作品の提出状況、レポート等で総合的に評価します			
英語	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。	知識・技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解できているか。聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できているか。	発言・ペアワーク・グループ協議・音読の内容 ノート、ワークシート、レポートへの記述 パフォーマンステスト 単元テスト 定期テスト リスニングテスト 授業の取り組みの様子	・積極的に英語を使ってコミュニケーションをしよう。 ・分からないことや知りたいことは積極的に人に聞いたり、自分で調べたりしよう。	教科書	Here We Go!(光村図書)
	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	思考・判断・表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができるか。	発言やグループ協議の内容 ノートやワークシートへの記述 パフォーマンステスト 単元テスト 定期テスト リスニングテスト スピーチ レポート 授業の取り組み 発言・ペアワーク・グループ協議・音読・スピーチなどに取り組む姿勢 ノート、ワークシート、レポートなどの記述内容 授業の取り組みの様子			
	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながらコミュニケーションを図ろうとしているか。				